

平成28年度第3回 埼玉中部資源循環組合
ごみ処理施設等建設検討委員会 会議録

担当	埼玉中部資源循環組合施設課
----	---------------

会議の名称	平成28年度第3回埼玉中部資源循環組合 ごみ処理施設等建設検討委員会
開催日	平成29年1月12日(木)
開催時間	午後3時0分開会 ・ 午後4時5分閉会
開催場所	吉見町福祉会館2階会議室
議長氏名	岩崎 勤
出席者氏名 (出席者数)	建設検討委員会出席名簿のとおり(12名)
欠席者氏名 (欠席者数)	松村隆、長谷川元夫、宮澤正紀(3名)
オブザーバー氏名	(一財)日本環境衛生センター 池本久利
事務局職員氏名	朝香学、久保島賢、清水雅也
その他出席者	(株)エイト日本技術開発 比嘉、肥田野、相羽
議事の記録方法	要点筆記
会議の内容	(挨拶) 岩崎委員長 (協議事項) 平成28年度第3回埼玉中部資源循環組合ごみ処理施設等建設検討委員会次第のとおり
	(協議結果) (1)地区別説明会及びパブリックコメントについて 新ごみ処理施設整備基本計画(素案)に対するパブリックコメントと説明会での意見に対する考え方について事務局より説明した。 (2)提言書(案)について 「施設整備基本計画(案)骨子」としてまとめた。案のとおり平成29年1月16日に管理者へ提出する。 その他 今後の予定について事務局より説明した。

議事の要旨

<p>司会(事務局)</p>	<p>1 開会 (午後3時0分)</p>
<p>岩崎委員長</p>	<p>2 あいさつ あいさつ</p>
<p>事務局 委員A</p>	<p>3 協議事項 (1) 地区別説明会及びパブリックコメントについて 資料に基づき説明。 確認したい点がある。計画地の選定を協議会時、建設検討委員会で検討したとのことだが、建設検討委員会とは現建設検討委員会と同じ組織か。</p>
<p>事務局 委員B</p>	<p>協議会時の名称は「埼玉中部広域清掃協議会建設検討委員会」、現在の名称は「埼玉中部資源循環組合ごみ処理施設等建設検討委員会」であり、別組織である。 吉見町の周辺において道路が水没した場合、災害時のごみ処理については、仮置き場への一時保管による対応になるとしているが、そういったことを各市町村が検討していると理解してよいか。</p>
<p>事務局 委員B</p>	<p>災害廃棄物処理計画を各市町村で策定し、災害時における廃棄物の処理体制を整備する予定である。策定にあたっては、施設建設の前年度までに策定することが交付金の条件であるため現在準備段階である。 素案の意見No.15の考え方について。周辺施設整備について相当高額の予算を使うことになる。構成市町村の住民にとって不公平にならないような検討をしていくのが、誠意ある回答になると思う。 「決定していく予定です。」とあるが、「決定していきます。」とした方が真摯な回答かと思う。</p>
<p>事務局 委員C 事務局</p>	<p>(2) 提言書(案)について 資料に基づき説明。 環境保全計画の自主基準値について、地域の方との協定の中で、より基準が厳しくなったとしても、ストーカ式の条件で対応していくということか。 そのように想定している。</p>

<p>事務局</p>	<p>4 その他</p> <p>今後の予定については、1月16日に委員長が管理者へ提言を行う。</p> <p>1月17日の幹事会、23日の副市町村長会議を経て、27日の正副管理者会議において基本計画の決定となる。また、パブリックコメントの意見等についても、構成市町村の意見を踏まえた上で、正副管理者会議で固めていきたい。</p> <p>パブリックコメント結果の公表については2月1日を予定している。また同日、建設検討委員に対して決定した基本計画の報告を行う。</p> <p>決定した基本計画については組合、構成市町村のホームページで閲覧できるようにする。</p> <p>基本計画の決定後は、基本計画の内容についての説明会を考えている。開催地の単位等は構成市町村との協議によるため、詳細については後日通知させていただく。</p> <p>平成29年度においては、検討委員会にて事業方式の検討、検証を行っていただく。そのための勉強会や先進地の視察も考えている</p> <p>基本設計をした後、要求水準書を作成することになるが、建設検討委員の意見を聴きながら内容を詰めていこうと考えている。</p> <p>5 閉会</p> <p style="text-align: right;">(午後4時5分終了)</p>
------------	--